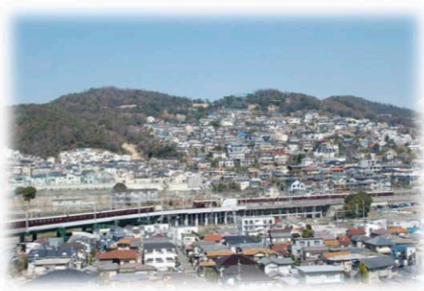


4 たからづか都市計画マスタープラン（抜粋）

たからづか都市計画マスタープラン-2012-

— 都市計画に関する基本的な方針 —



宝 塚 市

目 次

序	1
たからづか都市計画マスタープランの改訂の背景	1
都市計画マスタープランの概要	2
第1章 宝塚市の現状と都市づくりの主要な課題	4
1-1 宝塚市の現状	4
1-2 宝塚市の都市計画の現状	8
1-3 都市づくりの主要な課題	16
第2章 都市計画の目標	23
2-1 広域圏における本市の位置付け	23
2-2 人口減少社会に向けた都市づくりの考え方	24
2-3 めざす将来都市像	25
2-4 都市づくりの方向	27
第3章 めざすべき都市構造	34
3-1 都市構成と土地利用	34
3-2 都市拠点	40
3-3 交通ネットワーク	44
3-4 水と緑のネットワーク	47
第4章 部門別整備方針	52
4-1 土地利用の方針	53
4-2 市街地整備の方針	64
4-3 都市施設などの整備方針	66
4-4 都市防災の方針	74
4-5 都市景観の形成方針	79
第5章 地域別構想	84
5-1 第Ⅰ地域（仁川・高司・良元・光明・末成）	86
5-2 第Ⅱ地域（末広・西山・逆瀬台・宝塚第一）	95
5-3 第Ⅲ地域（すみれガ丘・宝塚・売布）	105
5-4 第Ⅳ地域（小浜・美座・安倉・安倉北）	116
5-5 第Ⅴ地域（長尾・長尾南・丸橋）	126
5-6 第Ⅵ地域（中山桜台・中山五月台・山手台・長尾台）	137
5-7 第Ⅶ地域（西谷）	146
第6章 施策の推進のために	154
6-1 協働のまちづくりの推進	154
6-2 施策などの充実と効率的な執行	155
6-3 都市計画マスタープランの更新	156
付属資料	157

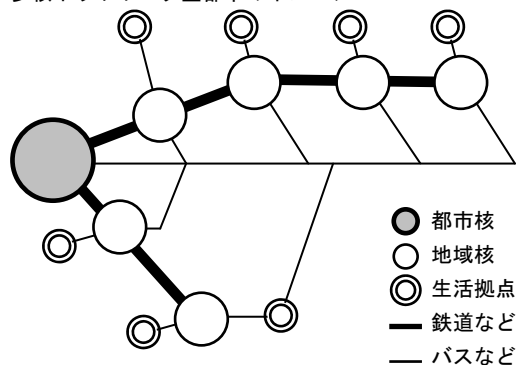
3-2 都市拠点

(1) 都市拠点の基本的な考え方

都市核、地域核、生活拠点の形成による多核ネットワーク型の都市の形成

○本市の充実した公共交通を活かすべく、市内外から多様な人々が集う「都市核」、地域に必要な都市機能の集積を促進する「地域核」、日常の暮らしを支える「生活拠点」を位置付け、多核ネットワーク型の都市をめざします。

多核ネットワーク型都市のイメージ

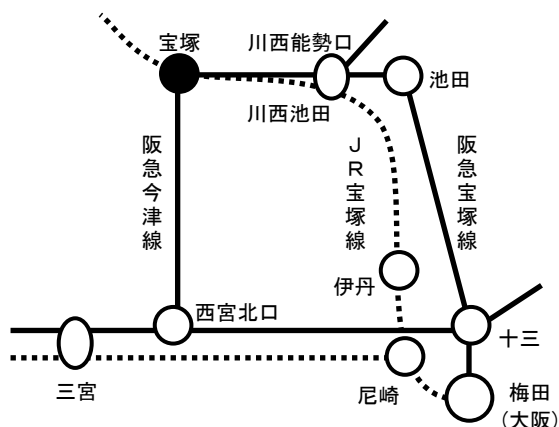


<各都市拠点に求められる機能と施設イメージ>

	機 能	都 市 核	地 域 核	生 活 拠 点
都市の社会・経済・文化・政治機能	行政サービス	市役所、市議会議場など 県などの機関施設 警察署、消防本部	分署・駐在所・派出所、 消防分署	
	情報通信機能	中央郵便局など	特定郵便局など	
	保健・医療・福祉	健康福祉センター、 病院・専門病院、 福祉センター	診療所・専門診療所、 高齢者・障害者福祉施設 児童福祉施設、介護施設、 その他福祉施設 など	診療所 専門診療所 介護施設、 その他福祉施設
	教育・生涯学習	大学、専修学校・各種学校、 中央公民館、中央図書館、 博物館・美術館	小中学校、高等学校、幼稚園 公民館分館、図書館分館	
	文化・交流・市民活動	各種ホール、 展示場、観光施設 など	集会施設	集会所
	商業サービス・業務	買回り店・専門店、 各種事業所 など	最寄り店・専門店 各種事業所	最寄り店
交通機能	鉄道駅	特急・急行停車駅・乗換駅	普通停車駅	
	バス交通施設	長距離バス発着場、 路線バス発着場	バスステーション	バスストップ
	駐車場	自動車駐車場、 駐輪場（自転車等駐車場）	自動車駐車場、 駐輪場（自転車等駐車場）	

周辺都市核との機能分担と連携

○都市拠点のうち、都市核については、隣接する都市核との機能分担と連携を視野に入れつつ、また、宝塚らしさを意識しながら、多様な都市機能の集積を図ります。



多様な機能が集積する都市核の形成

手塚治虫記念館



逆瀬川駅周辺



- ・JR・阪急宝塚駅から宝塚南口駅周辺エリアは、宝塚歌劇をはじめとする広域圏を対象とした宝塚らしい観光・文化・芸術の拠点としての機能を強化します。また、市民と来訪者が集い、交流する拠点として、多様な集客拠点にふさわしい複合的な都市機能の集積を図ります。
- ・逆瀬川駅から市役所周辺エリアは、市内最大の商業、市民活動の集積地であり、市民と商業者などとの連携による地域ニーズに対応した商業・業務施設の集積と生活サービスの充実、市民活動の拠点の形成を図ります。また、市役所をはじめ公共公益施設が集積する立地特性を生かし、行政サービス機能や災害時の都市防災拠点としての機能の充実を図ります。

[illegible]

(3) 地域の特色を生かした地域核など

各鉄道駅を中心に日常生活に必要な機能を集積した地域核の形成

- 生活圏の中心的役割を担っている各鉄道駅（都市核を除く）周辺を、地域に必要な都市機能の集積を図る「地域核」として位置付けます。
- 地域核では、日常生活に欠かせない生活利便施設（買い物、医療、福祉、駐輪場など）に加え、鉄道などの交通利便性を活かして、必要な都市機能の集積を促進します。
- 駅を中心とした地域核は、それぞれ固有の立地特性や歴史、文化を形成していることから、その特色を最大限に生かした個性ある発展をめざします。

大原野地区に北部地域の生活・交流の拠点进行形成

- 北部地域については、生活・交流の拠点である大原野地区（西谷サービスセンター周辺）を「地域核」として、北部地域の生活利便施設などの集積を図るとともに、南部地域や近隣都市との交流拠点と位置付けます。

地域核と連携した地域の暮らしを支える生活拠点の形成

- 山麓部など地域核から離れて立地する住宅地においては、近隣センターなどを中心として、日常生活を支える「生活拠点」を位置付け、生活利便施設の立地を促進します。

仁川駅周辺



小林駅周辺



清荒神駅周辺



売布神社駅周辺



中山駅周辺



中山寺駅周辺



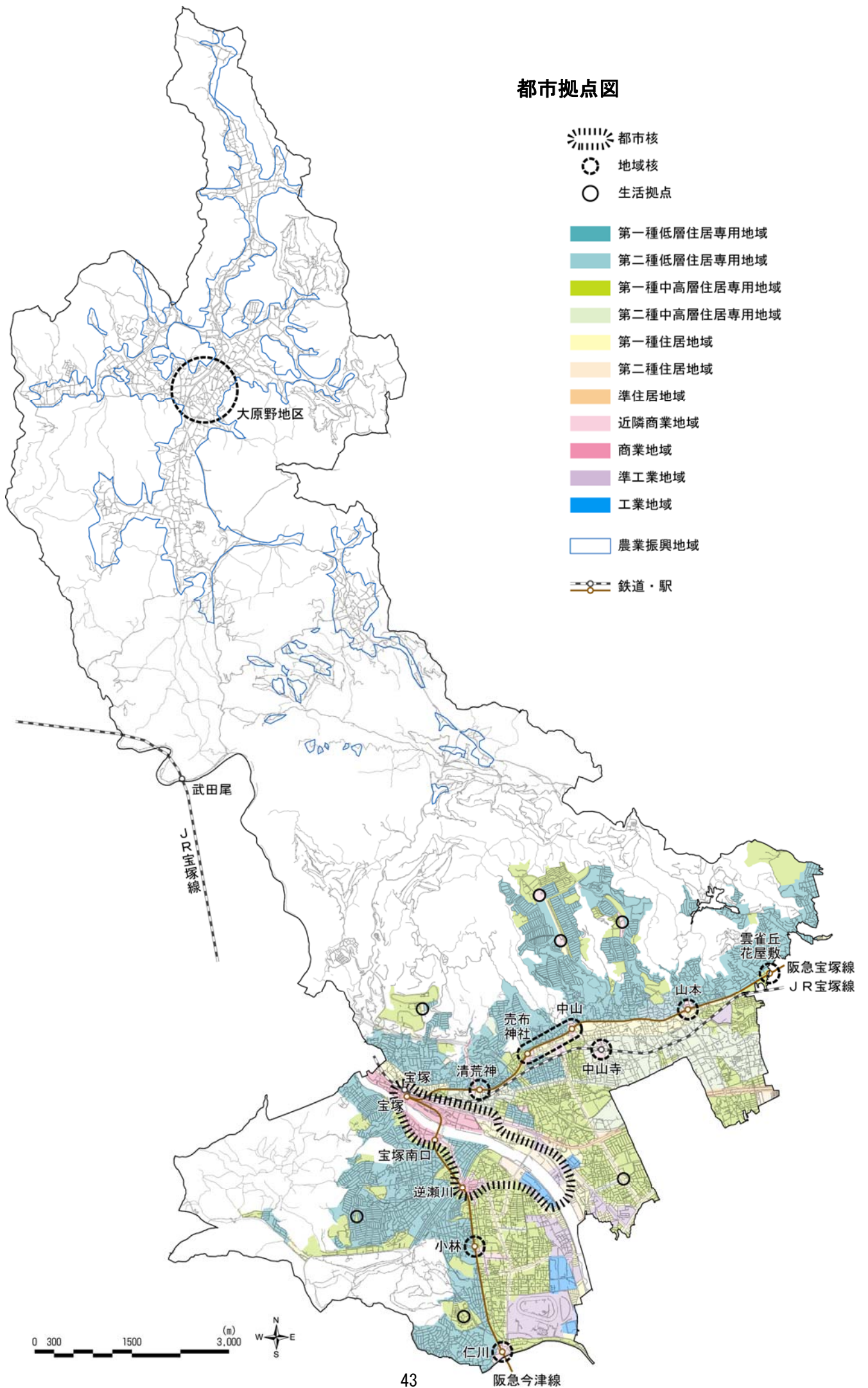
山本駅周辺



大原野(西谷サービスセンター周辺)



都市拠点図



「市民アンケート」「利用者アンケート」の結果から

宝塚市立図書館では、平成20年度より来館者を対象としたアンケート調査「利用者満足度調査」を開始（平成21年2月実施）。以後、平成21年度（平成22年1月実施）、平成22年度（平成22年12月実施）、平成23年度（平成24年3月実施）と連続して実施、その後は3年ごとに実施することとし、平成26年度（平成26年10月実施）に実施した。また、図書館を利用していない市民の声を吸い上げるため、サービス向上計画の一環として、平成22年度（平成23年3月）に、無作為抽出した市民2,000人を対象に、「市民アンケート調査」を実施した。

これらの調査では、さらなるサービス向上を目指す観点から、いずれにおいても「図書館が取り組むべき課題」に関する設問を設定しており、その結果は、当然今後の「サービス向上計画」に反映させるべきものである。

いずれの調査結果においても、「資料の充実」「開館時間」に対する要求は高い。これに対して、「開館日の増加」についてはそれほど高い要求はなく、「利用者満足度調査」において「定期休館日の変更」が上位に入っている反面、現在の開館曜日に「満足」「やや満足」と答えている人が中央、西とも90%前後の高い数値となっている。また、「市民アンケート調査」においては、「定期休館日の変更」は極めて低い要求度となっている。

この他、目立った要求としては、「駐車場の増加」「閲覧室・自習スペースの増加」など既存の施設では実現が難しい項目や、「サービスポイントの増加」「CD・DVDの貸出」など新設や既存施設の改装が必要な案件も要求度は高い。また、特筆すべき要求項目として、山本南分室の施設・広さに対する不満足度は突出して高く、早急な対策が必要である。

抜粋・引用した調査結果一覧

A. 図書館を利用したことがない人を対象とした調査

〔宝塚市立図書館の利用に関するアンケート調査 「利用したことがない」人 平成23年度〕

○利用しない理由についておたずねします。(複数回答可) 〔問1〕

○どのようになれば、図書館を利用したいと思いますか。(複数回答可) 〔問2〕

B. 図書館を利用したことがある人を対象とした調査

〔宝塚市立図書館の利用に関するアンケート調査 「利用したことがある」人 平成23年度〕

○図書館を利用する理由はどれですか。(複数回答可) 〔問7〕

○今後、宝塚市立図書館が最優先でとりくむべき課題は何だとお考えですか。(1つだけ) 〔問11〕

C. 現在、図書館を利用している人を対象とした調査

〔平成26年度図書館来館者アンケート (利用者満足度調査)〕

○図書館が最優先で取り組む課題について1つだけ選ぶとすればどれだとお考えですか〔質問D〕

○図書館を利用できる曜日は利用しやすいか

○図書館を利用できる時間は利用しやすいか

○図書館の施設、広さ・各室などの使いやすさ

○図書館サービス向上計画の取りくみ

「市民アンケート」「利用者アンケート」の結果から 調査結果一覧

※いずれの調査も回答は選択肢からの選択による。また、順序は回答数の多かったものから順に並べ替えた。

A. 図書館を利用したことがない人を対象とした調査

宝塚市立図書館の利用に関するアンケート調査「利用したことがない」人 平成23年度

※市民アンケート回答者数	回答者数	構成率
利用したことがない人 (A)	258	40.40%
利用したことがある人 (B)	380	59.60%
回答者総数	638	100.00%

問1 利用しない理由についておたずねします。(複数回答可)

質問: 図書館を利用しない理由		回答者数	(A)に対する割合
1	本は自分で購入している	108	41.90%
2	自宅・職場から遠く、行きにくい	99	38.40%
3	図書館へ行く目的(必要)がない	67	26.00%
4	忙しくて図書館に行く時間がない	65	25.20%
5	駐車場が少ない	53	20.50%
6	本はあまり読まない	53	20.50%
7	市立図書館の場所を知らない	26	10.10%
8	他の図書館を利用している	22	8.50%
9	高齢や病気などのため行けない	18	7.00%
10	読みたい本や必要な資料が少ない	16	6.20%
11	開館時間が利用しにくい	13	5.00%
—	その他	11	4.30%
—	無回答	5	1.90%
	計	556	—

問2 どのようになれば、図書館を利用したいと思いますか。(複数回答可)

質問: どのようにすれば図書館を利用しますか		回答者数	(A)に対する割合
1	駐車場を整備する(増やす)	66	25.60%
2	条件に関わらず利用しない	52	20.20%
3	図書の自宅などへの宅配サービス	48	18.60%
4	CD・DVDの貸出を行なう	45	17.40%
5	新刊書や専門書など図書の種類の充実(増やす)	41	15.90%
6	サービスポイント(図書館分室・移動図書館ステーション・返却ポストなど)を増やす	40	15.50%
7	話題の本の所蔵冊数を増やし、予約に対して早く提供できるようにする	27	10.50%
8	閲覧室や自習ができる場所を増やす	26	10.10%
9	開館時間を延長する	25	9.70%
10	調べものや図書館資料の案内を充実させる	24	9.30%
11	新しいメディア(電子書籍や商用データベースなど)に対応したサービスを充実させる	15	5.80%
12	児童へのサービスを充実させる	14	5.40%
13	託児など利用できる条件を整備する	7	2.70%
14	体の不自由な方へのサービスを充実させる(図書館施設のバリアフリー化を含む)	5	1.90%
15	開館日数を増やす	4	1.60%
16	行事(おはなし会や展示など)を充実させる	4	1.60%
17	休館日を変更する	2	0.80%
—	その他	23	8.90%
—	無回答	24	9.30%
	計	492	—

B. 図書館を利用したことがある人を対象とした調査

宝塚市立図書館の利用に関するアンケート調査「利用したことがある」人 平成23年度

※市民アンケート回答者数	回答者数	構成率
利用したことがない人 (A)	258	40.40%
利用したことがある人 (B)	380	59.60%
回答者総数	638	100.00%

問7 図書館を利用する理由はどれですか。(複数回答可)

質問: 図書館を利用する理由		回答者数	(B)に対する割合
1	本・雑誌等の貸出・返却のため	291	76.60%
2	調べものをするため	102	26.80%
3	館内で本や雑誌・新聞を読むため	82	21.60%
4	気分転換のため	61	16.10%
5	子どもの読書のため	44	11.60%
6	自習のため	39	10.30%
7	隣接の公民館やホールを利用しているため	17	4.50%
8	おはなし会や上映会などの行事に参加するため	7	1.80%
9	聖光文庫の利用	5	1.30%
10	CD・LD・DVD等の視聴のため	4	1.10%
—	その他	4	1.10%
—	無回答	5	1.30%
	計	661	—

問11 今後、宝塚市立図書館が最優先で、とりくむべき課題は何だとお考えですか。(1つだけ)

質問: 図書館が最優先でとりくむべき課題		回答者数	(B)に対する割合
1	新刊書や専門書など図書の種類の充実(増やす)	90	23.70%
2	話題の本の所蔵冊数を増やし、予約に対して早く提供できるようにする	55	14.50%
3	CD・DVDの貸出を行なう	26	6.80%
4	閲覧室や自習ができる場所を増やす	25	6.60%
5	サービスポイント(図書館分室・移動図書館ステーション・返却ポストなど)を増やす	23	6.10%
6	開館時間を延長する	23	6.10%
7	調べものや図書館資料の案内を充実させる	7	1.80%
8	開館日数を増やす	6	1.60%
9	児童へのサービスを充実させる	5	1.30%
10	休館日を変更する	3	0.80%
11	体の不自由な方へのサービスを充実させる(図書館施設のバリアフリー化を含む)	3	0.80%
12	新しいメディア(電子書籍や商用データベースなど)に対応したサービスを充実させる	1	0.30%
13	行事(おはなし会や展示など)を充実させる	0	0.00%
—	その他	12	3.20%
—	無回答	101	26.60%
	計	380	100.2%

C. 現在、図書館を利用している人を対象とした調査

平成26年度図書館来館者アンケート(利用者満足度調査)

質問 D 図書館が最優先で取り組む課題について1つだけ選ぶとすればどれだとお考えですか

質問: 図書館が最優先で取り組む課題について		回答数	構成比
1	図書・資料の充実	735	37.5%
2	開館時間の延長	285	14.5%
3	定期休館日の変更(中央図書館・西図書館の休館日を違う曜日に	83	4.2%
4	DVD(著作権処理済)の購入及び貸出	78	4.0%
5	定期休館日の削減	75	3.8%
6	分館・分室の増設	61	3.1%
7	既存公共施設を利用した予約本の引渡し	56	2.9%
8	児童へのサービスの充実(子どもの読書活動推進事業など)	55	2.8%
9	各種講座の実施	18	0.9%
10	移動図書館者の巡回場所を増設	13	0.7%
11	調査相談の充実(メールによる調査相談の受付及び回答)	7	0.4%
12	他施設との連携による行事・展示等の企画	6	0.3%
—	特にない	137	7.0%
—	無回答	353	18.0%
	計	1,962	100.0%

〔参考〕平成26年度図書館来館者アンケート(利用者満足度調査)より その他の調査結果(抜粋)

B-1 図書館を利用できる曜日は、あなたにとって利用しやすいものですか

中央図書館		
	回答数	構成比
満足している	465	63.2%
やや満足している	195	26.5%
どちらともいえない	37	5.0%
やや不満である	29	3.9%
不満である	5	0.7%
無回答	5	0.7%
計	736	100.0%

西図書館		
	回答数	構成比
満足している	408	63.6%
やや満足している	182	28.3%
どちらともいえない	28	4.4%
やや不満である	15	2.3%
不満である	5	0.8%
無回答	4	0.6%
計	642	100.0%

中山台分室		
	回答数	構成比
満足している	103	41.4%
やや満足している	76	30.5%
どちらともいえない	28	11.2%
やや不満である	39	15.7%
不満である	2	0.8%
無回答	1	0.4%
計	249	100.0%

山本南分室		
	回答数	構成比
満足している	93	36.2%
やや満足している	81	31.5%
どちらともいえない	25	9.7%
やや不満である	48	18.7%
不満である	9	3.5%
無回答	1	0.4%
計	257	100.0%

B-2 図書館を利用できる時間は、あなたにとって利用しやすいものですか

中央図書館		
	回答数	構成比
満足している	389	52.9%
やや満足している	208	28.3%
どちらともいえない	48	6.5%
やや不満である	68	9.2%
不満である	16	2.2%
無回答	7	1.0%
計	736	100.0%

西図書館		
	回答数	構成比
満足している	351	54.7%
やや満足している	173	26.9%
どちらともいえない	35	5.5%
やや不満である	61	9.5%
不満である	19	3.0%
無回答	3	0.5%
計	642	100.0%

中山台分室		
	回答数	構成比
満足している	76	30.5%
やや満足している	80	32.1%
どちらともいえない	36	14.5%
やや不満である	49	19.7%
不満である	8	3.2%
無回答	0	0.0%
計	249	100.0%

山本南分室		
	回答数	構成比
満足している	73	28.4%
やや満足している	66	25.7%
どちらともいえない	34	13.2%
やや不満である	68	26.5%
不満である	16	6.2%
無回答	0	0.0%
計	257	100.0%

B-3 図書館の施設(広さ、各室などの使いやすさなど)はいかがですか

中央図書館		
	回答数	構成比
満足している	301	40.9%
やや満足している	229	31.1%
どちらともいえない	101	13.7%
やや不満である	82	11.1%
不満である	13	1.8%
無回答	10	1.4%
計	736	100.0%

西図書館		
	回答数	構成比
満足している	243	37.9%
やや満足している	208	32.4%
どちらともいえない	111	17.3%
やや不満である	59	9.2%
不満である	11	1.7%
無回答	10	1.6%
計	642	100.0%

中山台分室		
	回答数	構成比
満足している	38	15.3%
やや満足している	69	27.7%
どちらともいえない	75	30.1%
やや不満である	50	20.1%
不満である	15	6.0%
無回答	2	0.8%
計	249	100.0%

山本南分室		
	回答数	構成比
満足している	19	7.4%
やや満足している	56	21.8%
どちらともいえない	55	21.4%
やや不満である	95	37.0%
不満である	29	11.3%
無回答	3	1.2%
計	257	100.0%

B-12 図書館サービス向上計画の取りくみはいかがですか

中央図書館		
	回答数	構成比
満足している	195	26.4%
やや満足している	284	38.6%
どちらともいえない	169	23.0%
やや不満である	17	2.3%
不満である	5	0.7%
無回答	66	9.1%
計	736	100.0%

西図書館		
	回答数	構成比
満足している	179	27.9%
やや満足している	232	36.1%
どちらともいえない	148	23.1%
やや不満である	11	1.7%
不満である	4	0.6%
無回答	68	10.6%
計	642	100.0%

中山台分室		
	回答数	構成比
満足している	60	24.1%
やや満足している	91	36.5%
どちらともいえない	70	28.1%
やや不満である	6	2.4%
不満である	1	0.4%
無回答	21	8.4%
計	249	100.0%

山本南分室		
	回答数	構成比
満足している	74	28.8%
やや満足している	118	45.9%
どちらともいえない	43	16.7%
やや不満である	3	1.2%
不満である	1	0.4%
無回答	18	7.0%
計	257	100.0%